

ANNUAL REPORT

年次報告書
2022-2023



SDGs IN SPORTS





CONTENTS

PAGE 3	ごあいさつ
PAGE 4	女性リーダー育成
PAGE 5	スポーツと気候変動
PAGE 6	スポーツSDGS
PAGE 7	スポーツ行政団体との連携
PAGE 8	政策提言とメディアを通じたアドボカシー

ごあいさつ

2022年後半、日本スポーツ界は激震の時を迎えました。スポーツ史を揺るがす、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会をめぐる不祥事が相次いで明るみになったのです。

長年積み重ねられてきたスポーツ・ガバナンスの不透明性、広告業界との関係に不正がまかり通っていた事実は、不健全なガバナンス体質、多様性の欠如を露出しました。スポーツ界が健全で、多様な視点からイノベーションを生み出し、持続可能な社会に貢献するものになるためには、スポーツ団体のトップ層に多様性が不可欠であるという私たちの信念を一層強固なものにしました。

これまで多数のウェビナーを通して啓発を行ってきた私たちは、2023年1月、より効果的に人材育成を行うために、「女性リーダーサポートネットワーク in Sports - Think Together, Change Together 第一期」を開講しました。また、気候変動に対しても効果的なムーブメントを起こしていくために、多くの準備を開始しました。

創立2年目の今年度は、今後起こしていく変革への基盤を作り上げた一年となりました。ご支援・ご鞭撻をくださいました皆様に心より感謝申し上げます。

SDGs in Sports

代表理事

井本直歩子



女性リーダー育成



TTCT第一期開講

2023年1月。「女性リーダーサポートネットワーク in Sports - Think Together, Change Together 第一期」が、24名の受講生、8名の講師、18名のメンター（うち5名は兼講師）とともにスタートしました。

「TTCT」は、スポーツ団体女性理事や、これからリーダーになることを目指す女性を対象に、①スポーツ団体のガバナンスやジェンダー平等に関するテーマの講義（全8回）、②スポーツ界のリーダーによるメンタリング、そして③受講生やメンターとのネットワークの形成、のプログラムから成り立ち、4ヶ月半展開されました。

講義

1. バックカスティングで10年後の日本スポーツ界を考える
2. スポーツ組織の組織改革

3. スポーツ界のジェンダー平等
4. ガバナンスにおけるトップ層の多様性
5. コミュニケーション・スキル
6. スポーツ組織の社会貢献
7. マーケティング基礎知識
8. 組織が輝くコンプライアンス

成果

参加者のほとんどが自信が向上(81%)したり、リーダーになる覚悟・自覚が向上した(82%)、取り組まなければならない課題に気づいたり(90%)、ビジョン・ゴール設定能力が身についた(91%)と回答しました。また相談できる相手が増えたり(86%)、81%は具体的なアクションに繋げることができたと答えました。

リーダーとしての挑戦はまだ始まったばかり。さらなる進化を遂げ、スポーツ組織、スポーツ界をより良くしていくために、第一期生たちは学び、挑戦し続けています。



スポーツと気候変動

今年度はSDGs in Sportsにとって、スポーツ界における気候変動対策を進めるために学びを続け、第一歩を踏み出した一年でした。

代表の井本は2022年10月の Sport Positive Summitに参加し、気候変動対策に取り組む世界のアスリートやスポーツ団体関係者との交流を深めました。

さらにさまざまなソースから得た情報をもとに、札幌オリンピック・パラリンピック招致プロモーション委員会の会議で気候変動対策の重要性をプレゼンしたり、さまざまなメディア取材に記事化され、スポーツ界からの取り組みについて訴える機会を得ました。



スポーツ × 気候の危機

気候変動に対して、アスリートが取り組むことのできる活動について、私たちと一緒に考えてみましょう。

5月31日 (水) 19:30-21:00



お申し込みはこちら



播戸 竜二さん
元プロサッカー選手/
株式会社ミスタートゥエルブ 代表取締役



井本 直歩子さん
元競泳五輪代表/
一般社団法人SDGs in Sports 代表理事



江守 正多さん
東京大学未来ビジョン研究センター/
国立環境研究所

KIKO | ZOOM | 参加費無料/定員1000名

気候ネットワークと気候変動に関するウェビナーを開催

2023年5月、気候変動対策の啓発や政策提言を行う気候ネットワークと共にウェビナーを開催し、気候学者の江守正多氏、元サッカー日本代表の播戸竜二氏と共に代表の井本が登壇しました。200名を超えるスポーツ関係者に、気候変動の基礎知識やスポーツ界での対策の必要性を訴える機会となりました。

これらの機会を経て、多くの知識、経験、ネットワークを構築することができました。次年度に確固たる成果を出すべく、現在新プロジェクト立ち上げの準備を重ねています。

スポーツSDGS

今年度、SDGs in Sportsは「スポーツ x SDGs」のテーマについて多くの発信の機会をいただき、講演、寄稿、対談を重ねました。また企業に対するアドバイスや、アスリート、学生アスリートへのメンタリング活動も精力的に行いました。

豊かなスポーツライフをサポートする情報誌

Sport Japan

【特集】
だからこんな身近に……
「スポーツ×SDGs」

vol.65
2023 01-02
January & February

JSPO
Japan Sport Promotion Organization

スポーツくじ
BIG

(C) JSPO

セミナー開催！※日英同時通訳/日本語通訳あり

スポーツの公平・公正なカテゴリー分けについて

Supported by THE NIPPON FOUNDATION

基調講演 & パネリスト

<p>ジョアンナ・ハーバー ラババ大学トランスジェンダー選手のパフォーマンスにおける実務研究員 / 博士研究員</p>	<p>来田 享子 中央大学スポーツ科学部 教授</p>	<p>杉山 文野 プライドハウス東京理事 / 特定非営利活動法人東京レインボープライド代表理事 / 日本オリンピック委員会理事</p>	<p>松本 珠奈 アスレティックパフォーマンスコーディネーター / YSCC 副員</p>
---	---------------------------------	---	---

開催日時 2022年11月4日(金) 日本時間 20:00

スポーツを もっとサステナブルに。 私たちアスリートにできることは。

登壇者
高梨 沙羅 Rina Takahashi
スケージュン選手 / 平昌オリンピック 銅メダリスト

SDGs in SPORTS

WEBINAR (zoom) vol.8

【テーマ】
「スポーツ × エシカル」
※エシカル (ethical) = 環境保全や社会への配慮

2022 7.18 (月) / 海の日
19:30-21:00

参加費: 無料 定員: 200名 (先着順)
対象: アスリート (観戦・引退問わず) / 指導者 / スポーツに関わっている方 / 一般

講師
末吉 里花 Rika Sueyoshi
一般社団法人エンフル協会代表理事 / 日本ユネスコ国内委員会広報大使

お申し込みはこちら



スポーツ行政団体との連携

日本スポーツ協会と包括連携協定締結

2023年3月、SDGs in Sportsはスポーツ業界で最大のネットワークを誇る日本スポーツ協会（JSPO）と包括連携協定を締結しました。スポーツを通じたSDGsの推進を共に進めるパートナーとして、主にジェンダー平等、気候変動分野での協力を展開しています。

また、「女性リーダーサポートネットワーク（TTCT）」開講においては、JSPOの他に、日本オリンピック委員会（JOC）、日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPSA/JPC）のスポーツ統括団体3団体から協力名義を得、多くの加盟団体への周知を実行しました。

スポーツ統括団体、および多くの競技団体と連携することにより、効果的にスポーツ界のガバナンス強化を推し進めています。



政策提言とメディアを通じた アドボカシー

スポーツ界全体のジェンダー平等推進のために、政策レベルでの取り組みは非常に重要であります。SDGs in Sportsはアドバイザーの方々と共に、国会議員の先生方との対話を増やし、内閣府男女共同参画局の女性版骨太の方針（重点方針）においてスポーツに関する施策を書き込むことを推し進めていただくよう要請しました。

また多数メディアにインタビュー記事や対談記事をご掲載いただき、多様性・ジェンダー平等、気候変動対策の重要性についての発言をご記載いただきました。

日本経済新聞「多様性でスポーツ変革を」（2023.4.3-7）

毎日新聞「あるオリンピックの葛藤 気候危機のいま巨大祭典は開催すべきか」（2023.1.17）

朝日新聞「あいまい？ な札幌五輪招致案 オリンピアンが「脱ローカル」を提言」（2022.10.20）

パラサポWEB「スポーツ界でもジェンダー問題に本気で取り組むべき理由。オリンピックが明かす世界と比べた日本の現状」（2023.5.15）

THE ANSWER「海外には障がいのある子の存在を隠す国も... パラ競技の女性活躍、簡単ではない世界の实情」（2023.5.13）

THE ANSWER「企業女性リーダー400人の94%が元アスリート 女子選手の起業家育成支援にEYが関わるワケ」（2023.8.13-15）



PARTNERS



株式会社クレアン様

株式会社NECネットエスアイ様



SDGs IN SPORTS